

SABO NEWS LETTER

第 80 号【発行日】平成 17 年 10 月 11 日（火）【発行】（社）全国治水砂防協会

目 次

- 1 . 目次・行事予定 1
- 2 . 国土交通省砂防部長よりご挨拶 2
- 3 . 台風 1 4 号による土砂災害の概要 4
- 4 . 平成 1 8 年度砂防関係事業予算概算要求発表 6
- 5 . 全国治水砂防促進大会の開催について 7

行 事 予 定

（国土交通省）

- 10/11(火) 地方整備局河川部長等会議
- 10/19(水)～ 21(金) 日韓土砂災害防止技術会議
- 10/21(金) 全国河川・砂防等主管課長会議
- 11/14(月) 全国直轄砂防関係事務所長会議
- 11/14(月) 都道府県砂防主管課長会議

（全国治水砂防協会）

- 10/13(木) 第 3 回 土砂災害に対する警戒・避難のためのゼミナール
- 11/15(火) 全国治水砂防促進大会

ご質問、ご意見、ご感想、記事の詳細内容等、お問合せ先

社団法人 全国治水砂防協会

担当：岡本，宮内，阿部，青野，野間

住所：〒 102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5 砂防会館内

電話：03-3261-8386 FAX：03-3261-5449 E-mail：kyokai@sabo.or.jp

砂防に関する最新情報は砂防協会ホームページをご覧ください

<http://www.sabo.or.jp/>

会員の皆様へ

10月に入っても、各地で30度を超す暑さが記録されていますが、いくらか涼しさを感じる日が増えてきました。

台風14号により、西日本を中心に多くの土砂災害が発生しました

9月4～8日にかけて、大型で非常に強い台風14号が襲来し、九州、四国、中国地方を中心に、300件を超える土砂災害が発生し、これによる死者・行方不明者が22名に達しました。

この災害の特徴として、主なものは...

土砂災害が多くの人命を奪った

この台風による全体の死者・行方不明者数29名のうち、土砂災害による割合が7割以上を占め、いかに土砂災害が自然災害の中でも、人命にかかわる悲惨な災害であるかをあらためて特徴づけました。

大規模崩壊等が多発

豪雨によって、大規模な崩壊が多数発生しました。崩壊土砂が河川をせき止め、天然ダムが発生した箇所もみられました。ひとたび大雨が降れば、山の様相が一変し、危険な荒廃状況に変わることを示しました。

砂防施設の整備の遅れ

死者・行方不明者が出た11箇所のうち、砂防施設が入っていたのは1箇所のみでした。土砂災害危険箇所に対する砂防施設の整備率が2割程度という低い状況が浮き彫りになりました。

集落の孤立化が多発

中山間地域での土砂災害の多発等により、多くの集落が孤立化しました。昨年に引き続き、孤立化対策の重要性が明らかになりました。

犠牲者の多くが高齢者

死者・行方不明者のうち、65歳以上の高齢者が約7割を占めました。この災害でも、災害時要援護者に対するソフト対策の重要性が示されました。

避難勧告の遅れ

死者・行方不明者が出た11箇所のうち、災害発生前に避難勧告が出されていたのは1箇所のみであり、県からの土砂災害に関する情報が活かされていない実態が今回も明らかになりました。避難勧告等を出すことがなぜ難しいのか、どのような改善をすれば、適時適切な避難勧告等を出することができる

(次項へ続く)

のか、集中的に検討する必要を感じています。

平成18年度の砂防関係予算の概算要求を提出しました

平成17年度の砂防関係予算についてみると、ピークだった平成9年度予算の約7割となっています。また、この予算は、公共投資縮減の目標とされてきた「景気対策のための大幅な追加が行われていた以前の水準」である平成2年どころか、すでに昭和62年度の予算規模にまで減ってきています。

平成18年度の砂防関係全体予算は、国費ベースで、対前年度比1.09とプラス要求となっていますが、概算要求は、「平成17年度に比してマイナス3%を要望基礎額とし、その2割増しを要望の上限とする」というルールを前提とした要求ですから、年末の予算編成時には、圧縮がかかることが考えられます。

しかし、予算が減り続けてきたために、本来災害が発生する前に予防的かつ計画的に実施しなければならない砂防関係事業が、近年発生した災害箇所への手当てに追われている状況にあり、これを脱していかなければなりません。

要求内容は、豪雨や地震、火山等により立て続けに発生している近年の土砂災害の実態を反映しており、荒廃の著しい地域や、近年発生した災害箇所への重点的配分のほか、関係省庁とも連携を図りながら、ハード・ソフト両面での対策を推進することとしています。

事業・制度の新規・拡充の主なものとしては...

茅川流域における直轄地すべり対策事業の新規着手

安全で確実な避難のための土砂災害対策（砂防関係事業の拡充）

地震に起因する住宅宅地への土砂災害対策（住宅宅地基盤特定治水施設等整備事業の拡充）

を挙げています。

予算の確保には、地域の声が最も大切であり、これに基づく都道府県からの要望がベースとなります。砂防関係予算を国レベルで確保していくとともに、各都道府県においても、砂防関係事業の重点的実施をしっかりと位置づけていくことが必要です。会員の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

平成17年台風14号による土砂災害

【国土交通省 砂防部 H17.9.30現在】

土砂災害の発生状況

9月6日～7日発生

- 凡例
- 土砂災害発生件数: 10件以上
 - 土砂災害発生件数: 5件以上10件未満
 - 土砂災害発生件数: 1件以上5件未満



土砂災害
発生件数
331件

土石流 : 116件
がけ崩れ: 185件
地すべり: 30件

うち土砂災害によるもの **22名**

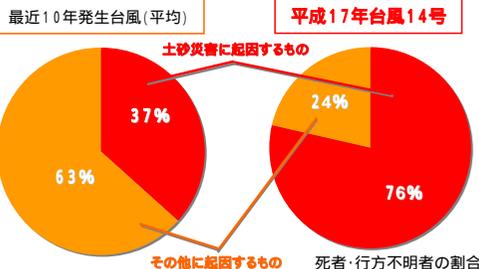
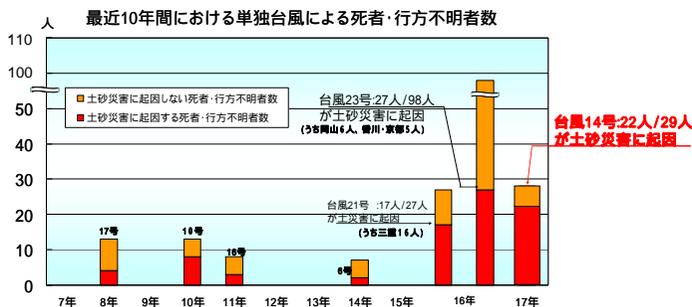
死者・行方不明者 **29名**



近年の土砂災害との比較

最近10カ年で2番目の死者行方不明者数

これまでに比べて土砂災害による死者・行方不明者の割合が高い



解決すべき課題

砂防施設の整備の遅れ

土砂災害で死者・行方不明者が出た11箇所(山口県廿木地区を含む)のうち砂防施設があったのは1箇所のみ

砂防施設なし 10件

砂防施設あり 1件

被災者の約7割は高齢者

土砂災害による死者・行方不明者22名のうち15名が65歳以上の高齢者

その他32%(7人) 高齢者68%(15人)

避難勧告の遅れ

土砂災害で死者・行方不明者が出た箇所のうち災害発生前に避難勧告が発出されたのは1件のみ

災害発生後等 9件

災害発生前 1件

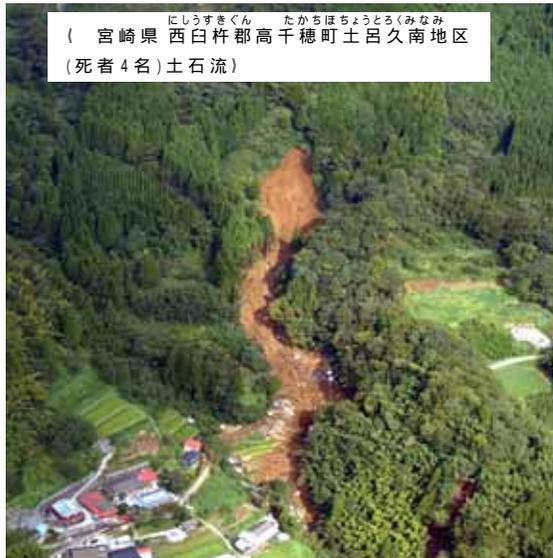
大規模崩壊の多発と天然ダムの発生

宮崎県内で4箇所の大規模崩壊が発生し、天然ダムの形成・決壊跡も確認

集落の孤立化

中山間地で土砂災害が同時多発的に発生し、交通・情報について多くの集落が孤立化

にしうすきぐん たかちほちょうとろくみなみ
(宮崎県西臼杵郡高千穂町土呂久南地区
(死者4名)土石流)



大規模崩壊の多発

— 主な土砂災害箇所 —



ひがしうすきぐんさいごうそんやまさんがち
(宮崎県 東臼杵郡西郷村山三ヶ地区 (人的被害なし))



みなみなかくんきたごうちゅうひろと
(宮崎県 南那珂郡北郷町五渡ダム上流 (人的被害なし))



ひがしうすきぐんしいほそんがみしいほ
(宮崎県 東臼杵郡椎葉村上椎葉地区 (死者3名) 土石流)



きたもろかたくんやまのぐちちゅうたんだ
(宮崎県 北諸県郡山之口町五反田地区 (死者1名) がけ崩れ)



平成18年度砂防関係事業予算概算要求発表

平成18年度概算要求が発表されました。砂防関係予算について概要をお知らせします。

予算は国費でなく事業費です。単位は百万円です。

(予算)

砂防事業	221,058	対前年度比	1.09
直轄砂防	99,697	対前年度比	1.19
補助砂防	121,361	対前年度比	1.02
地すべり対策事業	32,266	対前年度比	1.09
直轄地すべり	9,202	対前年度比	1.29
補助地すべり	23,064	対前年度比	1.02
急傾斜地崩壊対策事業	47,473	対前年度比	1.06
総合流域防災事業	151,881の内数	対前年度比	1.02

(主要事項)

芋川流域における直轄地すべり対策事業の新規着手

新潟県中越地震により激甚な災害が発生した芋川流域において集中的かつ迅速な対策を講ずるため、直轄地すべり対策事業に新規着手する。

安全で確実な避難のための土砂災害対策(砂防関係事業の拡充)

砂防えん堤等のハード施設の新規採択にあたっては、原則として危険箇所の公表や土砂災害情報等の伝達方法を市町村地域防災計画へ規定するなどのソフト対策が実施済であることを義務付ける。あわせて、保全対象に避難場所を含む土砂災害危険箇所について、保全対象が避難場所のみであっても採択できるよう採択基準の拡充を図る。

地震に起因する住宅宅地への土砂災害対策(住宅宅地基盤特定治水施設等整備事業の拡充)

耐震化を実施する既存住宅等の保全のために住宅宅地基盤特定治水施設等整備事業を活用できるように制度を拡充し、地震等の発生に想定されている住宅の倒壊防止に合わせてがけ崩れ等に対する整備を推進する。

全国治水砂防促進大会の開催について

砂防事業の一層の促進と来年度砂防予算の獲得について関係当局並びに国会議員に要請のため、下記により全国大会を開催いたします。ご多忙のこととは存じますが、目的達成のため何卒万障お繰り合わせの上、ご出席下さるようご案内申し上げます。

記

- 1 . 日 時 平成17年11月15日（火）
 10:30 特別講演
 11:00 促進大会開会

- 2 . 場 所 砂防会館別館
 シェーンバッハ・サポー 利根
 東京都千代田区平河町2 - 7 - 4
 電話 03(3261)8386